

令和4年3月25日（金）

第3回定例教育委員会秘密会

会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和4年3月25日(金) 午後2時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 足立 俊弘  
委員 蒲田 知子 委員 村松 弘康  
委員 新山 訓代
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員  
教育総務部長 飯田 秀勝 生涯学習部長 木下登志子  
教育総務部次長兼学校教育課長 鈴木与志実  
生涯学習部次長兼公民館長兼生涯学習センター長兼生涯学習課長 菊地 統  
総務課長 森田 康宏
6. 欠席事務局職員 な し

午後 2 時 4 5 分開会

---

議案第 1 8 号

○丸教育長 それでは、日程第 4、議案の審査を行います。

議案第 1 8 号、我孫子市教育委員会人事異動については、人事に関する案件であり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項ただし書きの規定に基づき非公開で審議したいと思いますのですが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○丸教育長 御異議ないものと認めます。よって議案第 1 8 号の審査は秘密会とすることに決定されました。関係者以外の職員及び傍聴者の退席を求めます。

(関係者以外退席)

---

○丸教育長 これより議案について審査しますが、秘密会とされた議案の議事内容については、その秘密性が継続している間、秘密を漏らしてはならないこととされています。秘密を漏らすことは、教育長については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 1 条第 1 項、委員については、同法第 1 2 条第 1 項の規定に、また、事務局職員については、地方公務員法第 3 4 条第 1 項の規定に違反することとなりますので、念のため申し上げます。

---

○丸教育長 議案第 1 8 号、我孫子市教育委員会人事異動について、事務局から説明をお願いします。

○森田総務課長 議案第 1 8 号、我孫子市教育委員会人事異動について説明します。

提案理由については、我孫子市教育委員会行政組織規則第 4 条第 9 号の規定に基づき、令和 4 年 4 月 1 日付で人事異動を行うため提案するものです。

まず、1ページ目、令和4年度の市の人事異動方針として5点掲げています。

方針の1として、令和4年度からスタートする第四次総合計画を効果的に推進するため、現行の総務部と企画財政部を、企画総務部と財政部に再編するほか、デジタル化推進体制の強化を図ります。また、新型コロナワクチン接種に対応するための体制を引き続き確保し、退職する職員の豊富な経験等を現役職員に継承していくため、再任用職員の活用を図り、併せて業務量に応じた適正な人員配置や管理職の職員数の抑制などを行っていくこととしています。

次に方針の2として、事務処理誤りを防止するためのチェック機能の強化や責任体制を明確にすることを目的に、現行の担当制を係制に移行し、これに伴い現行の主査長を廃止し、新たに係長を配置します。

方針の3として、提出された自己申告書を参考に、適材適所の人事配置を行うこととし、若年層の職員については、人材育成の観点から、早い時期に異なる分野の職場を経験させるための人事異動を行うこととしています。

方針の4として、職員の視野の拡大や、専門的知識の習得、人的ネットワークの形成を図るため、国、県、その他の公的機関へ職員を派遣します。

方針の5として、必要に応じて年度途中の人事異動を行うこととしています。

以上の5点が令和4年度の人事異動の方針となります。

続いて、2ページから3ページが教育委員会の人事異動になります。管理職を中心に説明します。

まず教育総務部、部次長の鈴木与志実学校教育課長が、今回、我孫子中学校の校長に転出することとなりました。次に総務課、主幹の飯塚が転出し、課税課長に就任します。その後任に、市長部局の行政管理課から高橋が同じく主幹職で転入します。次に、学校教育課、鈴木学校教育課長の転出に伴い、鈴木伸樹課長補佐が昇格し、後任の課長に就任します。課長に昇格する鈴木伸樹の後任として、金子管理主事が課長補佐に昇格します。また、退職する丸山課長補

佐の後任として、指導課から課長補佐の中山が内部異動します。次に指導課、我孫子第一小学校教頭の森谷が主幹兼少年センター長として転入します。先ほど学校教育課の際に説明した、課長補佐の中山の後任には、市長部局の情報政策課から長森を配置します。次に教育相談センター、主査長の清水が文化・スポーツ課へ内部異動し、その後任として、市長部局の高齢者支援課から落合が所長補佐として転入します。次に生涯学習部です。木下部長が今回退職となるため、後任に菊地部次長が昇任します。また、昇任する菊地次長の後任に、市長部局の市民生活部より小林次長が転入し、生涯学習課長を兼務します。また、生涯学習部参事の丸山鳥の博物館長は市長部局へ転出し、東葛中部地区総合開発事務組合へと派遣されることとなります。なお、丸山館長が兼務していた鳥の博物館長の後任には、今回退職する木下部長がフルタイムの再任用職員として就任します。そのほか、鳥の博物館では、館長補佐の加崎が市長部局の市民課長補佐として転出し、後任には文化・スポーツ課から木村が係長職で内部異動します。図書館は、宇賀神館長が退職となるため、後任として、穂村館長補佐が昇格して館長に就任します。

4 ページについては、県費負担教職員の異動について転入者、内部異動、転出者を記載しています。5 ページについては、今回、教育委員会から転出する職員の異動先を記載しています。6 ページ以降については、今回の組織見直しに伴う新旧対照表となります。教育委員会に関わる部分については、11 ページに、教育相談センターの名称変更に関わる部分と図書館の係名称変更に関わる部分を記入しています。以上が令和4年度人事異動の概略です。

○丸教育長 ありがとうございました。

議案第18号については人事案件のため、質疑を省略して直ちに採決したいと思えます。

---

○丸教育長 それでは、これより採決します。

議案第18号、我孫子市教育委員会人事異動について、原案に賛成の委員は  
挙手願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 挙手全員と認めます。よって議案第18号は可決されました。

---

○丸教育長 以上で令和4年第3回定例教育委員会を終了します。お疲れさま  
でした。

午後3時06分閉会